

平成 24 年度プリムラ利用状況 平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

平成 24 年度プリムラ利用状況													
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
開設日	20	21	21	21	18	19	22	21	19	19	19	20	240
補助	73	70	82	90	66	93	89	92	83	74	72	101	985
自主	9	3	0	0	2	3	2	3	3	0	2	2	29
合計	82	73	82	90	68	96	91	95	86	74	74	103	1014

4 月 4 月の前半は利用者が少なく、82 名でした。年齢別では今年も 1 歳児の 36 名 (44%) で、全体のほぼ半数を占めました。保育園に入園して間もなく体調を崩し、プリムラを利用する幼児が多いようです。次いで 2 歳児の 14 名 (17%)、5 歳児の 10 名 (12%) でした。

疾患別では胃腸炎で、34 名 (41%) も占めました。嘔吐や下痢が多く、嘔吐物や排便の処理に注意を払いました。次いで上気道炎の 23 名 (28%)、溶連菌感染症の 6 名です。インフルエンザは A 型、B 型を合わせますと 10 名おりましたが、流行は終息に向かっています。

5 月 5 月の利用者は 73 名で 4 月に比べると少し減少しました。インフルエンザ感染者が皆無になったことも影響していると考えられます。

年齢別では 2 歳児の 29 名 (40%)、次いで 1 歳児の 22 名 (30%)、0 歳児の 10 名 (14%) でした。2 歳児以下で全体の 84% を占めました。

疾患別では上気道炎の 54 名 (74%) で全体の約 3/4 を占めました。次いで胃腸炎の 10 名 (14%)、溶連菌感染症 10 名 (10%) でした。

6 月 6 月の利用者は 82 名で 5 月に比べとやや増加しました。年齢別では 1 歳児は 27 名 (33%) で、全利用者の約 1/3 でした。次いで 0 歳児の 20 名 (24%)、2 才児の 18 名 (22%) です。5 月も 2 才児以下で 80% を占めました。

疾患別では上気道炎の 48 名 (59%)、ヘルパンギーナ 10 名 (12%)、溶連菌感染症 9 名 (11%) で季節性感染症の増加が窺えます。

プリムラでは年間計画を立てて製作活動を行っています。今年も 4 月から 5 月にかけて「こいのぼりの製作」を行いました。スタッフが事前に用意した黒目や白目を本体にのりで貼ったり、矢車などのパーツをテープで固定しました。こどもの体調や病状に配慮しながら、こどもの発想を尊重して楽しく製作に取り組めるように工夫しています。完成した作品はこどもたちが嬉しそうにお家に持って帰りました。



7月 7月の利用者は90名で6月に比べやや増加しました。年齢別では2才児の30名(33%)で全利用者の1/3を占めました。その1/2の15名は上気道炎です。次いで0才児の18名(20%)、1才児の17名(19%)で、通常と傾向が変わりました。

疾患別では上気道炎の51名(57%)で突出しています。次いで喘息様気管支炎の12名(13%)、咽頭炎の6名(7%)でした。上位3疾患はいずれも呼吸器系疾患です。

8月 8月の利用者は68名で7月に比べ減少しました。1週間夏季休暇がありましたので、その影響と考えられます。

今月の年齢別の1位は0才児で17名(25%)で全利用者の1/4を占めました。その約1/2の8名は上気道炎です。2位は2才児の16名(24%)、3位は1才児の15名(22%)でした。0~2才児で全体の60%を占めました。

疾患別1位は上気道炎の35名(51%)でやはり突出しています。2位は胃腸炎の14名(21%)で、いわゆるお腹をこわした病児が増えました。3位は喘息様気管支炎の7名(10%)でした。

9月 9月の利用者は96名と今年度最多で、利用率も84%に達しました。

今月の年齢別の1位は1才児の32名(33%)、2位は2才児の25名(26%)で通常の傾向に戻りました。3位は3才児、4才児の7名(8%)でした。

疾患別1位は上気道炎の66名(69%)でやはり突出しています。気温の変化が大きく、いわゆる風邪をひいたこどもが多かったためです。2位は喘息様気管支炎の13名(14%)です。3位にRSウイルス感染症(3名)が入っています。新聞報道などによれば今年は早い時期からRSウイルス感染症が流行しているとのことで、入室時の疾患検査を怠りなく実施しています。

10月 10月の利用者は91名でした。今月の年齢別では1才児で30名(33%)、2才児の20名(22%)でした。

疾患別では上気道炎63名(69%)、喘息様気管支炎14名(15%)、胃腸炎(5名、5%)。

プリムラでは玄関入口に「プリムラ図書館」と称する本箱を置いてあります。ここでは年少児向け

には自宅や保育園で良く読まれる絵本、年長児向けにはアニメやキャラクターの絵本を備えるとともに、壁面の飾りとともに季節が感じられる絵本も備えています。その日の病児の年齢や病状を配慮して、そのうち何冊かを取り出して保育室に並べ病児が直ぐ手にとれるようにしています。年長児になるとプリムラ図書館のところにきて、自分で気に入った絵本を選んでいきます。これからも図書館を充実させて行く予定です。



11月 11月の利用者は95名、3ヶ月連続で90名を超えました。年齢別では、やはり1才児35名(37%)、2才児の18名(19%)、3歳以上、乳児18名(19%)でした。

疾患別では上気道炎28名、29%。次いで胃腸炎の22名(23%)で今月に入り急増しました。東京都感染症情報センターの報告によれば平成24年第43週あたりからと感染性胃腸炎が流行しており、この傾向と連動しています。胃腸炎流行時期は、ことさら保育室の消毒を徹底するとともに、職員の手洗いを励行しています。

12月 12月の利用者は86名で先月よりやや減少しました。年齢別では1才児で24名(28%)、次いで3才児の21名(24%)、2才児の14名(16%)でした。

疾患別では上気道炎の29名でその割合は33%で、全体の1/3を占めます。水痘は22名(26%)で急増しました。水痘は学校伝染病2種の感染症のため隔離室で保育します。3胃腸炎は18名(21%)です。細菌、あるいはウイルスによる嘔吐や下痢を伴うことが多いので、衛生管理マニュアルに沿って吐物や下痢便の処理を行っています、また保育室の消毒を徹底するとともに、職員の手洗いを励行しています。

平成25年1月 1月の利用者は74名でした。年齢別では2才児で15名(20%)、1才児の14名(19%)、3才児の13名(18%)でした。

疾患別ではインフルエンザA型の38名(51%)で、全体の1/2を占めます。全国規模の流行に伴って急増しました。ほとんどの病児は予防接種をしています。抗インフルエンザ薬の治療で比較的元気にプリムラで過ごしています。インフルエンザワクチンの未接種

の病児は、高熱と咳がひどい傾向があります。できるだけ早く予防接種を受けることが大切です。インフルエンザに次いで、咽頭炎と上気道炎（9名：12%）でした。

平成25年2月 2月の利用者は先月と同じ74名でした。年齢別では1才児で19名（26%）、次いで2才児の18名（24%）、3才児の15名（20%）でした。

疾患別では上気道炎の28名（38%）で、全体の1／3を占めます。胃腸炎は19名（26%）で先月に比べ増加しました。東京都感染症情報センターのレポートによれば、感染性胃腸炎の発症数は高止まりしており、プリムラの病児数でもこの傾向が続いています。一方、先月多かったインフルエンザA型は13名（18%）に急減しました。この傾向は東京都感染症情報センターのレポートとも一致しており、更に減少するものと予測されます。

平成25年3月 3月の利用者は103名で今年度初めて100名を超えました。年齢別では1才児で20名（19%）、2才児の19名（18%）、4才児の13名（20%）でした。

疾患別では上気道炎の29名（28%）、咽頭炎の23名（22%）、胃腸炎の19名（18%）です。インフルエンザはA型、B型の合計4名で流行は終息しました。昨年に比べ流行の期間も短く病児数も大幅に減っています。

プリムラでは年間計画を立てて製作活動を行っています。今年も2月に「ひなまつり製作」を行いました。製作の狙いは(1)製作を通して日本の年中行事(桃の節句)に興味、関心を持つ、(2)友達や保育士と一緒に作る楽しさを知り、仕上がったときの達成感を味わうなどです。好きな模様の千代紙を選べるように、何種類もの千代紙を用意しておき、言葉をかけながらのりで貼って作品を仕上げました。完成した作品はこどもたちが嬉しそうにお家に持って帰りました。

プリムラの平成24年度も御蔭さまで無事終了しました。平成24年度の利用者数の合計は1014名で、3年連続で1000名を超えました。

3月半ばからは携帯電話で平日プリムラ終了後7時から翌朝7時まで、プリムラ予約サイトから、利用予約ができるようにいたしました。3月半ばに一斉メールを出しましたが、メール拒否設定でメールが届いていない方もあるようです。詳しくはプリムラにお問い合わせください。また、プリムラ登録をしても、メール設定をしていない方がいるようです。早めの設定をお願い致します。夜間予約をいられることは、保護者の皆様からも、好評です。

プリムラは4月から9年目を迎えます。4月から常勤職員を2名から3名に増やし、保育看護体制の充実を図ります。これからも地域の子育てに役立てる様、頑張っていきたいと思っております。平成25年度も宜しくお願い致します。

製作過程



作品例

